



□戦後はじめて神戸を訪れた林武画伯を囲んで

神戸は関西の僕の故郷

さる五月七日から十三日まで、大阪梅田の阪神百貨店において、日本洋画壇の巨匠・林武画伯の画業五十年を記念する大回顧展が開かれた。

これを機に西下された画伯は、五月十七日晚、戦後はじめて、思い出深い神戸を訪れた。

★関東大震災を逃れて神戸へ

画伯が始めて神戸を訪れたのは、一九二三年、関東大震災の直後、二七歳のときだった。

水戸派の不遇の国学者の子として生まれ、貧乏とそのため生じた病弱な体との戦いの中で、絵を本格的にやり始めたのは二四歳のときだった。翌年結婚した最愛の妻につき添われ、ただ、しゃにむに制作を続けていたとき震災が起こった。震災の混乱を逃れて、しばらく神戸に滞在して制作し、その後も約十年後のヨーロッパ行まで一年の間数カ月、神戸を根城に、神戸、大阪、和歌山などで絵を売り、制作した。その頃の風景画の多くは、神

戸を舞台にしている。

有名なものでは「神戸風景」(一九二四年)がある。

これは海岸通りにあった鈴木商店の二階から、六甲おろしの吹きおろす厳しい寒さの中で描かれたもので、残念ながら戦災で焼失してしまつたが、「横浜風景」と似た構図のものであつたという。

★ワットなつかしさがこみあげてきた元町通り

茶のツイードの背広に赤と黒の色あざやかなプリントのネクタイで身を包んだ小柄な画伯は、元町画廊で昔のアルバムなどを開いて一時を過ごした後、同行の鈴木厚尾氏とともに早速オリエンタル・ホテル二階梅の間で開かれた元町画廊主催のパーティに出席。

元町画廊の若木屋さんとは先代からのつきあいで、現在の当主・佐藤公彦さんは、武蔵野美大時代に画伯に大変世話になつたという。

佐藤さんは、

「林先生の画業五〇年記念展、それと元町画廊の開業五〇年、ちょうど五〇年、五〇年が重つたときに、先生をお迎えてきて大変うれい」と感無量のあいさつ。

画伯も戦後はじめての神戸に、

「全然思ひ出のない高速道路を通つて、はるばる神戸へやってきましたが、元町へ着いた途端、なつかしさがワツとこみあげてきました。いままで神戸へ来たいのはやまやまででしたが、神戸へ来るとモチすぎると思つて敬遠してました(笑)神戸は関西の僕の故郷だと思つています。神戸ではいろんな方々にお世話になりました。鈴木商店の重役さんたちには毎年買ってもらつたし、果会議事堂で個展をやつてからは、神戸のお医者さんたちが、応援してくれました。若木屋さん(佐藤隆三氏)は、横山大観や川端龍子に共通する一流になる風貌があるといつて売れ残つた絵を持って行くと皆買つてくれました。その上、親戚中に買わせ、東京でも弟さんの林盛四郎さん(元東京ガス常務・東京ガス器具KK社長)がたくさ

ん買つてくれ、なみなみならぬ世話になりました。世の中というのは、実に不思議なもので、そういう人々が応援してくれたので、僕がここまで生きのびてくれたわけで、そういうことを考えると、ほんとに生きていてうれしい。生きていく光と思えます」と語つた。

画伯が神戸をたびたび訪れた、二七歳から三七歳にかけての十年間は、激しい神経症と胃潰瘍に悩みながらも、全くがむしゃらな前進を続けた時代であつた。それだけに神戸を訪れ、苦しい貧乏画家時代の思い出になつたかしさもまたひとしおであつたのだろう。

その頃画伯の絵を買われた方々はほとんど亡くなられたが縁の深い、俳誌「漁火」主幹の山本鎮造さん、故徳岡英博士夫人、鈴木よねさんのお孫さんにあたる高畑千代子さん、故春山武松氏夫人、武井尹人氏、辻山幸平氏、中林寅一果会議員などを始めとする旧知の方々と交歓を楽しまれた。次々とさしだされるサインにも気軽に応じ、ニコニコと話をされる。画伯をしたつてそつと訪れた女学生にも気さくに声をかけられる。

ビールの酔いがほんのりと皆をつつむ頃、画伯のこれからのご健康とご活躍を祈つて名残りを残しつつ閉会された。その後ムーンプライト、そして花隈・古紋へ――。

★絵だけ描いて神がかりみだつた林青年

「関西の酒はうまい」と杯を重ねるうち、「昔の神戸は、元町から上の方なんか、もつと淫靡な雰囲気があつておもしろかつた。陰気な淫靡ではなく、西洋の水兵なんかいて、明かるい淫靡だった」など昔話にも興がのつてくる。飲むほどに、明治生まれの男性の持つ放埒な若い心がのぞく。

はじめ、画伯は独立美術の小林和作氏を通じて、須磨の淵上巖さん(外来輸入商・中島商店の番頭)と知り合い、美術に深い趣味を持っていた淵上さんの家に泊つて制作していた。

その頃淵上さんを通して、画伯と知り合い、以来親交



元町画廊で山本鍊造さん、中林寅一さん、佐藤公彦さんとともに昔を思い出して談笑する林画伯（写真左から）

を続けてきた山本鍊造さんは、「一緒に、たしかりんごとレモンを描いたのですが、林さんは構成ばかり考えてなかなか始めない。やっと構成が決まっても、消すばかりでなかなか描かない。そのあと、御馳走が出たのですが、林さんは絵のことばかり考えて食べないんです。その時構成の仕方や描き方に、常人にはない異様な真剣さを感じ、強く打たれるものがありました。病弱な体さえ直れば、日本一の画家になるだろうと思いました。その頃今日あられることを予言した

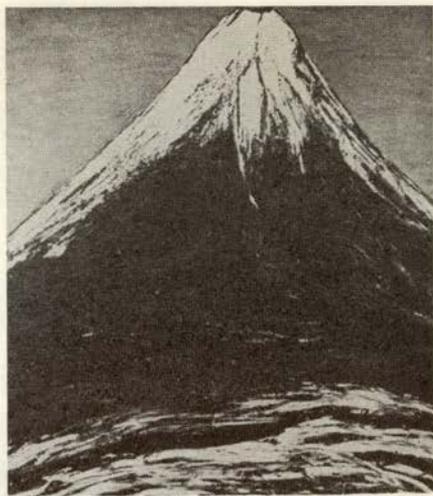


オリエンタル・ホテルのパーティにて、旧知との交歓を楽しまれた

のは私と奥さんだけだったのではないのでしょうか」と強烈な魅力にひかれた出会いを語る。夫人はいつも「林は絶対に傑作を描きます」といつておられたという。夫人の信頼しきった態度が林さんをごこまでにしたのだらう。人から、ことに最愛のものから、絶対的な信頼を託されたことが、何より大きな力となったにちがいない。夫人も一時、神戸に滞在し、夙川で二階に二間を借りて、一緒に暮らしておられた。その後、山本さんが結婚

してからは、画伯いわく「アテラレながら」、須磨大手町の山本さんの家に寄宿されていた。

「その頃、画伯はすりきれた羽織、袴に下駄ばき、髪はちぢれ毛で、ウチの子供たちは「ゴチャゴチャのおじさん」と呼んでいました。病弱のためいつも青い顔をしていて、何かを問いかけても生返事が多く、絵だけ描いて神がかりみたいな人でした。林さんの絵は一度塗りこめた色彩を削って削って仕上げて行くので、ポロ切れがたくさん要るのは有名ですが、あるとき家内が洗濯しようとしたら、絵具だらけのフンドシでビックリした



“富士” 1964

なんてこともありました(笑)」

と山本さんは絵のことしか頭にない様子だった当時の画伯の印象を語る。

★奇跡的に病魔を克服

「僕を山本君が日本一になるといったけど、ほんとにそう思った。だけど僕は胃潰瘍で出血ばかりしていた。山本君が、日本一になるといつて絵を買わせてくれた日本樟脳の人が、「あんな青い顔して死んだらどうする?」といったら、「死んだら俺が全部ひきうける」といつてくれた。コンナコトいうやつはよっぽどエライ奴だと思

った(笑) 山本君とはほんとに宿世の因縁があるんじゃないかと思う。

十五歳ぐらいのとき、あと一週間しか生きられないといわれたが、描き出すととめどなくやってしまい、ずっと絵ができるけれど体が直らないことに悩まされ続けてきました。最初のヨーロッパから帰って昭和十四年頃、ヒドイ出血をして山本君の家で寝ていたとき、谷口雅春先生の本をすすめられ、読んでみると、その本の思想と二五歳のときの僕の悟った転機とがピッタリ合、この人こそ僕を救う人だと思いました。それから谷口先生の講演などあると聞きに行き、体は谷口先生が直してくれると思、絵に専念して制作できました。

人体の中心に宇宙の中心を合わせると思理の中心がわかってくる——一種の東洋の禪にも似た境地で、恐い病気が克服できたばかりでなく、僕の画業達成への思想の整理ができました。」

と画伯は健康を回復した機縁を語る。

画伯は谷口氏の影響を受けて、「生長の家」に入られ、奇跡的に健康を回復し、夫人も二十年ぶりに子供が授かった。そのキツカゲが神戸であったのは何よりうれしい。

★魔にとらわれて

画伯は今年で満七四歳になるが、絵の制作態度は昔と変わらず、仕事にかかったら疲れを知らず描き続ける。

「魔につかれた」と画伯はよくいわれる。そうだが、魔とは神であり、また真であり、間(つりあい)でもあるという。このまが絶えず、画伯の心に問を投げかけ、絶ゆまない美への情熱の炎を燃やし続ける。

五十年間、そしてこれからも、ただ絵を描き続け、絵を描く以外生きようがなかったその生の重みが、優しく親しみやすい画伯に、厳しい修行を経た宗教人のような風格を与えている。

△文責・編集部▽

格調ある仕立てで個性ある装いを



O-SHIBATA



柴田音吉洋服店

神戸・元町4丁目南 神戸 34-0693
大阪・高麗橋2丁目 大阪 231-2106



Hand made



HUMBURG



西ドイツ制ネクタイ
日本発売元

元町バザー

神戸・元町1丁目
TEL (33) 1410

★仮営業所は山側向い

東京 東急百貨店

渋谷本店・日本橋店

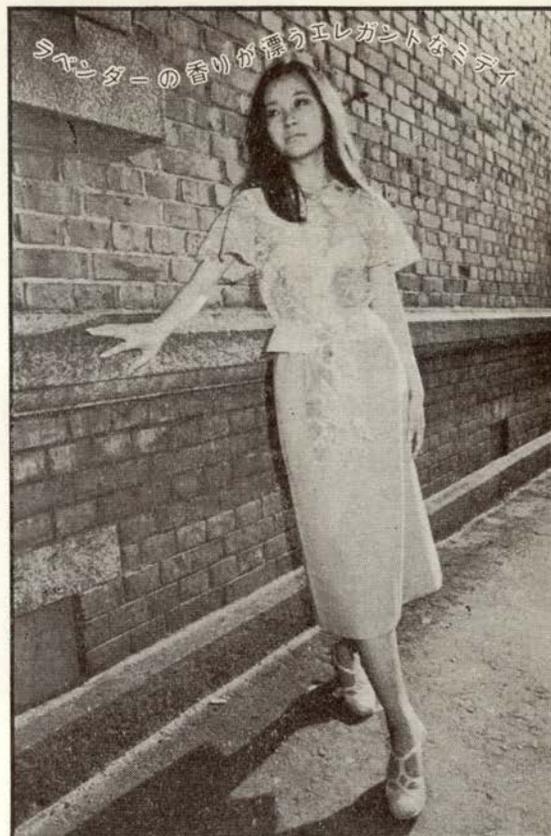
あなた自身の毛皮コートをおつくりになりませんか！



先月号でご好評いただきました
特別オーダー引き続き致しております
この好チャンスにあなたもぜひ
お早めにごぞ！
特別価格にて奉仕いたします(8月中)
日曜日・定休

 **品毛皮店**

神戸国際会館1F TEL (078)22-3327



Soen **装苑**

藤井まつ子

大丸前店・生田区三宮町3-17 337550

京町店・生田区三宮町1-17 332038

六甲店・灘区将軍通3-16 878303

神戸の集いから

★兵庫家を詠う

坂井副知事著「まな板のうた」兵庫家の女房役として多忙な坂井時忠副知事が、日頃折りに触れて書き綴った随筆や旅行記を一つにまとめた「まな板のうた」が処女出版され、去る五月二十六日、そごう大食堂にて盛大に出版記念会が開かれた。

闘病生活や相次ぐ肉親の不幸に見舞われた終戦前後の回想、子供たちを始めいろいろな人たちの触れ合いなど、坂井副知事の人柄の暖かさを示す本だけに、出版記念会には、県下各界から集まって坂井氏に讃辞を贈った。

★吉川英治賞受賞記念

「福来四郎先生お祝いの会」神戸市立盲学校に勤務する福来四郎先生の近著「みたことないものつくられへん」が、このたび吉川英治賞を受賞。さる五月二十七日、そごう大食堂に於て祝賀会が開かれ一〇〇人が集まった。

この二十年間、ひたすらに盲児に愛情を注ぎ、特に眼の見えない子供たちに粘土で彫塑をつくらせるなど造形教育を通じて生きる力と喜びを与え、感銘をよび起した祝賀会の席上で、涙ながらに今日までの自己のあり方を述べる福来氏に絶大なる拍手がおくられた。



左端 坂井副知事



中央 福来四郎さん

Chianti corner

★キャンティ

コーナー



キャンティ・コーナー

★アホの一つ憶え

奥井 道則

▲奥井電機 K・K 専務取締役 V

「なんでもばくはこの店へ来るんかな。やっぱり神君がいるからかな。もうキャンティも六年になるって? エエなと思ったらどうもアホの一つ憶えのように通ってますね。そのかわり何処へ行っても神戸へ帰って来てのむし、お



客さんとのんだ後、酔まじしにレモンスカッシュ2、3杯のみにきたり……。ここへ帰ってきたらホツとするなあ」

★七月二一日、キャンティも六周年を迎えました。今後ともよろしくお願いいたします。

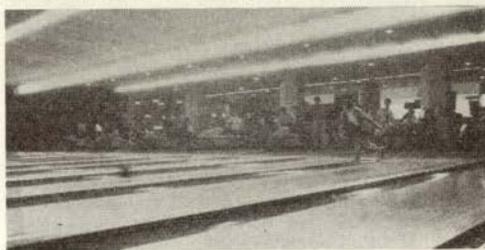
洋酒の店 キャンティ

Chianti*

神 晴 夫

神戸・生田区北長狭通二二三
TEL 八三九 3060

神戸遊戯誌 82



土曜、日曜日は、どのボーリング場も……

★全国でも有数の盛況振り

現在神戸市にはボーリング場が13カ所あり、兵庫県下では神戸をはじめとして豊岡、姫路、洲本、三田、西脇、小野などに約40カ所ある。そして、ボーリング人口は団体登録者、一般アマチュア、プロ選手を集めて約四千人ある。この数は各都市の人口比率からみると兵庫県は東京について第二位という盛況振りで、むろんお隣りの大阪市より多いわけである。

年齢層からみると、30歳から40歳までが最も多く、ついで20歳前後が多い。なかには小学校一年生から70歳までのボーラーもいる。男女別は6対4の割り合いだが、常連組が八割強で断然多いことも特徴の一つである。このように神戸市をはじめ県下のボーリング界はかなりのにぎわいだが、その実力や成績などからみればまだまだレジャーの時代といえる。けれどもこれは県下だけのことでなく、また歴史の浅い日本全体の現状といつてよからう。



福井 雄三氏



村部 進一氏



井原 隆氏

ボーリング ② 青木 重雄

日本ボーリング協会(JBC)が総元締めで兵庫県の場合は県ボーリング協会が下部組織となっている。JBCの主催で今日までに全国ボーリング選手権大会(毎年三月、アマ選手権)が七回も開かれているが、兵庫県ボーリング協会の成績はあまりかんばしくない。優勝経験こそあるが、たいてい東京と福岡勢に敗れている。といつても府県別ではAクラスにあり、正直にいつて全国的にはAクラスのしんがりぐらいの実力といえようか。一方大学の部では甲南大クラブが強く、これもJBCの下部組織である全日本学生ボーリング連合主催の全日本学校対抗リーグ戦(年2回)ですでに優勝を経験している。つづいては関学、山手女子短大、甲南女子大、神戸学院といったところが近畿での強チームといえる。なかでも山手女子短大は戦後いち早く、いや全国で最初にボーリングを学生の体育実技として採用した学校として著名である。同大学にボーリング部が誕生したのは昭和31年だが、この頃まだわが国には東京の青山に東京ボーリングセンターがあるだけであつた。当然同校の体育館に

ボーリングレーンが勝本鼎一校長の提案で設置されることになった時、賛否両論がまき起こった。同学長は慶大を卒業後ドイツに留学、神戸商大の教授を経て羽衣学園に転じたが、かねがね女子の体育に深い関心を寄せていた。その学長がたまたま神戸にいたアメリカ進駐軍キャンプ内のボーリング風景を見学して、これこそ女性に持つてこいの室内スポーツと考え、さっそく山手女子短大内に設置することに積極的に乗り出したわけだ。

反対論を押し切って今日まで順調な発展を上げているが、現在同大学の部員は三十名、みな熱心に同ボーリング場で基礎練習を続けている。

同部々長の毛利厚代さん（二年生）は「ボーリング部はとても楽しく、自然のうちに学生生活を終えてしまいう。まだ、短大は二年なのでいま一つ強チームのできる十分な期間がないのが残念です」と語っている。

高校、中学の部（ジュニア）ではまだ学校単位のクラブ活動はなく、県下各ボーリング場ともみな個人（資格）加入だが、その数は約百八十名ほどあり、なかでも報徳高と上野中学の生徒の活躍がめだっている。実業団チームとなると、川崎鉄工、日産、トヨタ自動車、大阪曹達（尼崎）などが強く、これらの団体が中心となって年々三、四回県下大会が開かれている。

ところで前に日本のボーリング界はまだレジャー時代だと書いたが、神戸市内の各ボーリング場に顔をみせるファンの層もかなり多種類で、学生やサラリーマン、商店の主人などのはかに家族連れや家庭の若い主婦（とくに土、日曜日）、また外人客やバーのママ、ホステスなども少なくない。まさに手軽にやれる市民のレジャーといった現状だが、いま一段の普及化のためにはまだまだ環境の整備充実とゲームそのものの普及宣伝が必要なものである。

さて、個人選手では毎年県選手権大会（アマ）で断然の強味を示している富士ボーリングチーム（別府一べふ）のチャンピオンである西宮市在住の森屋清選手（27

歳、百九十点）がいる。女子では清水やす子（百八十二点）の活躍が光っている。他方プロボーラーも少なくなく、神戸市内各ボーリング場に専属の肩書きで勤め、客の指導を行なっている。

プロの資格を得るためには年に一回行なわれるJBC主催の全国大会（検定用）でテストにパスしなければならぬが、その方法は四時間におよぶつづつに六十ゲームを行ない、アベレージ百九十点を得なければならぬからかなりむずかしい。

そのうえ筆記と面接が行なわれ、知識と常識試験が試みられることとなっている。ボーリングは見たところだれでもできるいたって簡単な球技のように思われるが、上達するためには手や腰だけでなく、全身の筋肉をフルに使うことを要求される。

なかでも腰の使いかたとボールを微妙に扱う三本の指の熟練が必要である。だから、現在のレジャー時代から次のスポーツ時代を迎えるためには、全国の一般ボーラーが、これらのボーリングの極意（こくい）をよく会得（えとく）して一層の向上を計ることが望まれるわけだろ。

最後に世界の現状を見ると、最も盛んなアメリカについて日本は第二位の状況を呈しており、ついでヨーロッパ諸国（ドイツが強い）、香港、シンガポール、タイなどが盛んである。

これらの諸国間で世界選手権の年次大会が開かれているが、わが国も最近やっと出場権（北欧で開催）を獲得した。さらに次の大会はおそらく東京で開かれそうだから、わが国のボーリング界も第二期にはいったいえるだろう。

（45・5・25記）

あとがき この稿に神戸スティーレンの村部進一、福井雄三両氏と北野ボーリングセンターの井原隆氏にご助力いただきました。



キラリと輝くピューマの“ヒトミ”はマル型

動物園飼育日記 — 50 — 亀井 一成
動物のヒトミ

ライオンはわずか一部がインドのボンベイ西北カチュワール半島に残っているが、ほかすべてはアフリカ中部の主にはサバンナ（疎林）地帯に生息している。トラはシベリア南部、インド、中央アジアの主には森林で住み、夜行性が強く常に単独生活している。

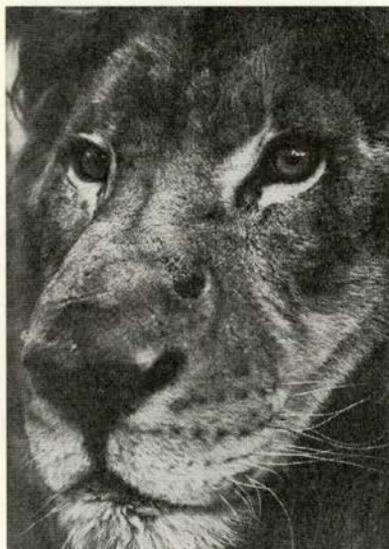
つまり、ライオンはアフリカにそのナワバリを持ち、トラはアジアに君臨しているといえる。そのライオンとトラの生息圏をまたぐかのように東部アジアからアフリカにまでの広い地域に生息しているのがヒョウだ。

ところが、広大な南北アメリカ大陸にはライオンもトラもヒョウも全く実在しないのである。

しかしながら、それに代るアメリカ大陸にも、一見ヒョウに似る猛獣ジャガーがあり、さらに実力者ピューマが北はカナダから南アメリカの南部に至るまで広く分布している。西部劇にもよく登場しては、一見ライオンに似る印象的なそのピューマを一名アメリカライオンとも呼ぶ。

そのピューマ2頭が、このほどカナダから航空便で到着した。

小さなベニヤ作りの輸送オリの奥で眼を光らせる番（つがい）のピューマは生後六カ月。まるでネコを思わ



ライオンの「ヒトミ」はマル型

せる顔と姿態に、つい両手を差し出そうとしたら、激しくキバをむき吠えてきた。しかし、よほど空腹と見え、玉子入りミンチ肉に、牛乳をたっぷり与えるとヒト前でも平気で食べた。

数日後のある日、その可愛さにヒトだかりの誰もが、ネコよりも余程やさしい眼をしているという。

その時、一人の学童が「何だかネコの眼と違う」と話しかけてきた。

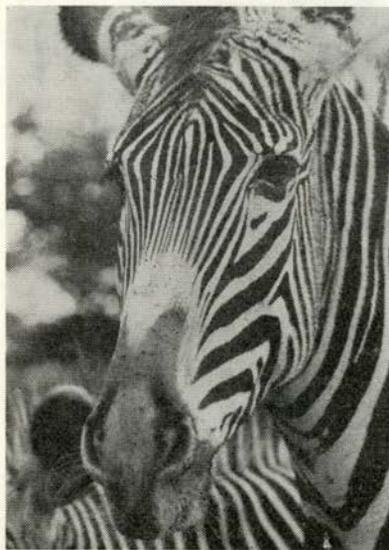
少しばかり前書きが長すぎたが、実はその美しい動物たちの「ヒトミ」をこの項でのぞいて見たかったのだ。

その学童が気付いたのは、ネコの眼はタテだが、ピューマの眼はマルだということだ。

わたしはその学童の観察が正しいこと、そして動物の「ヒトミ」を大別するとマル、タテ、ヨコの三つの型があることから話をすすめた。

ここでいう「ヒトミ」とは、ご存知かとも思うが、念のためにいうと、眼球の中の虹彩、つまりカメラに例えれば絞りに当る、その虹彩にかこまれた瞳孔をさす。

ヒトは、虹彩の色は人種によって異なるが、「ヒトミ」がマル型であることはもちろんご存知の通り。



シマウマの「ヒトミ」はヨコ型

そのマル型が基本的な型と考え
てよいほど、たいていの動物はマ
ル型である。

ゴリラ、チンパンジー、ニホン
ザルなど猿類、ゾウ、サイ、リ
ス、ヤマアラシ、ウサギそれに前
記ライオン、トラ、ヒョウ、ビュ
ーム、イヌ、オオカミなどは皆マ
ル型で、タテ型はキツネ、タヌ
キ、シマハイエナ、マングース、
アナグマ、ワニ類それに家ネコ類
だ。

もしもあの大きなゾウやライオ
ン、トラの“ヒトミ”がネコと同
じタテ型であれば、もつときびし
い顔つきになるのではと、その
“ヒトミ”の作りにいろいろと推
論が湧く。

ゾウ、サイがマル型でありなが
ら、同じ草食獣のカバ、キリン、
シマウマ、ロバ、ヒツジ、ヤギな
ど反芻動物のすべてがヨコ型。

これは猛獣に襲われる彼らが、
草を食べながら水平線と平行の
“ヒトミ”をもつことで、敵の発
見に都合がよいという説もある。

タテ型は、草むらにひそんで餌
を捕えるのに、左右の動きを素早
く見分けるのにも役立つという。

また犬の眼が夜間自動車のヘッ
ドライトで光ると同様、懐中電
灯で光りを当てると、シカ、シマ
ウマ、カモシカ、キリン、ヤギな
どほとんどが青から青緑に輝き、



小さなゾウの“ヒトミ”はマル型



ワニの“ヒトミ”はネコと同じタテ型

肉食獣のライオン、トラ、ヒョ
ウ、ビュームなど全てが青色に光
り、霊長類つまりゴリラ、チンパ
ンジー、ニホンザルなどはほとん
ど光らないことが解る。

“眼は口ほどにものをいい”と
いうがごとく、ヒトを信頼し、よ
く馴れ、しかも健康な動物たちの
眼は澄みきり実に美しい。ヒトを
恐れおびえる眼はきびしく哀れで
ある。

△王子動物園飼育係・写真も▽

★ ★

先月号掲載の「草刈りキヤラバ
ン隊」で動物たちの餌にする青草
が市内でなかなか見つけにくいと
いう我々の悩みに、いろいろうれ
しい反応があった。須磨や住吉か
ら青草のある場所を電話で知らせ
てくれた人、草刈りに行った我々
に冷えたサイダーを提供してくれ
た女性、大根葉を届けてくれた漬
物屋さん、遠足に來がてら人参や
じゃがいものかけらをもってきて
くれた幼稚園児たち……そのほか
三日に一度、クスパンを寄贈して
くれる三人のパン屋さんなど、市
民の暖い申し込みに、動物たちと
共々我々一同、大喜びしている。
いままも三日に一度ずつ、王子動
物園と書いたトラックを運転して
まわる草刈りキヤラバン隊に協力
者とファンがふえている。

こんにちは赤ちゃん



東京都・川端亮子ちゃん

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大枹町1番18号
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

'70輸入オリジナルサングラス
豊富取揃



※度付サングラスがすぐできます。
※ドイツアメリカの最新鋭機を輸入。
以前より一層眼鏡調整が充実しました。

★

顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL 33-1123

シリーズコミックス

鍵

2

鍵穴 ☆ 岡田 淳

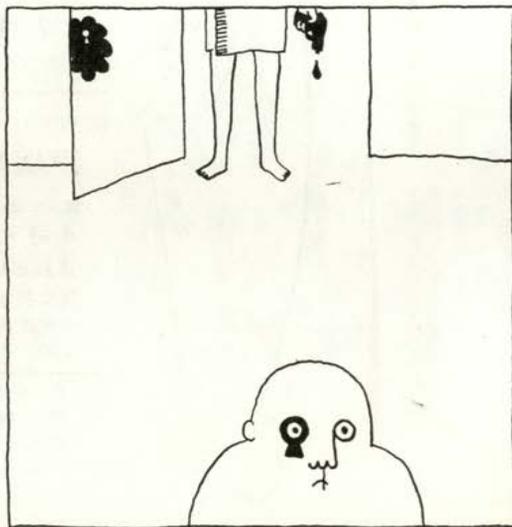
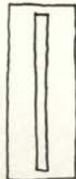




ある種の趣味を満足させるメガネ

3分間

10円



DESIGN NOTE V



★研究生 田中道子

今年の夏はあなたの思い出の中に
残るでしょう。
月のきれいな夜はマントを
はおりましょう。



* 7月のアトリエ戸塚のお客様

左より 中村和子さん 中村由美子さん 日笠和代さん 戸塚 敏

服飾デザイナーへの夢を育てる

戸塚敏衣服研究所

〈公認・伊東連盟校〉

■入学期

4月・10月

洋裁本科★高等科★研究科

男女共学科★手芸科

神戸新聞会館東隣

三栄ビル4階 TEL22-6268

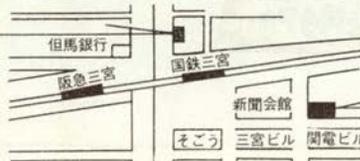
オートクチュール

アトリエ 戸塚

あなたのワードローブをお創り
する<アトリエ戸塚>へ、ぜひ
一度お立寄り下さい。戸塚 敏

神戸市葦合区布引町4丁目1ノ39
谷川ビル2F TEL 24-5660

アトリエ
戸塚
〈谷川ビル2F〉



戸塚衣服研究所
〈三栄ビル4F〉



- ★ブラウス・セーター
- ★ワンピース
- ★ホームウェア
- ★スーツ
- ★ランジェリー

婦人服飾とおしゃれ洋品の店

SuYa スギヤ

本店	神戸市生田区三宮町3-15	TEL 078(33)3436
六甲店	神戸阪急六甲駅構内ファミリーストア	TEL 078(87)2731
東京店	東京都豊島区南池袋バルコ地下1階	TEL 03(987)0567
大阪店	大阪梅田阪急三番街地下1階	TEL 06(372)4877

エキスポ'70のセールのセールに賑わう元町フロラ(1・2丁目)の街なみに、はっと眼がさめるように鮮やかな黄色の花々が足をとめさせる。元町一丁目山側の「二つ茶屋」の店先き。つい誘われて可れんな花々を眺めていると、万博のドイツ館から借りてきたカルセオラリヤの花たちで、それは「二つ茶屋」の新しいお菓子、ハニーマーフィンと国際交換したものだ。そういえば濃い紫の円形ドームのドイツ館へ登って行く坂道に、この黄色いカルセオラリヤの花々が、われわれを優しく暖たかく

子で、小麦粉と卵、バター、蜂蜜をたっぷりつけて、味本位に作った、飾ったところも、ひねったところもありません。生活に密着したお菓子、それは花も一緒だということ。そして黄色いレモン型のハニーマーフィンが誕生しましたが、どんな花と結びつけようかとアチコチ探すうち、カラートレビのドイツ館の紹介で黄色いカルセオラリヤの花を見て、ああこれだとピンときたのです。それからドイツ館のホステスにたのみ、キューナー副館長にお目にかかり、花とお菓子の交換にこぎつけ

EXPO '70
GERMANY—JAPAN



花とお菓子の エキスポ交歓



上はドイツ館に咲く黄色いカルセオラリヤの花々、下は左キューナー副館長と美人ホステス、手にしたのは「二つ茶屋」のハニーマーフィン。

迎えてくれた光景を想い出した。

花とお菓子のユニークな国際交流に、専務の奥田四郎さんに「どんなことがきっかけですか?」と尋ねてみた。

「どうも最近世の中が、だんだん殺風景になってくるような気がしまして、少しでも私たちの力で、世の中を明るくしたい。うるおいをあたえたいなと思ひまして、初めて花を飾って、花のようなイメージのお菓子を作りました。このハニーマーフィンは、ギリシャの古いお菓

ました。小さな企業でも万博に参加意識を持つているということで大変好意を寄せてくださったのです」という奥田さんは、今後も花とお菓子をテーマに追求して、少しでもうるおいのある世の中にプラスになるように、売るだけでなく還元してゆきたいと話される。神戸は山から海にむかってひろがる港町だから、古いお菓子のなかの良さを、いかに現代人にアピールさせるかを考え、アイデアをねり、夢のある神戸らしいお菓子をこれからも、誕生させてほしいものである。

KOBE元町に咲いた花とお菓子のEXPO'70



KOBE
ASHIYA

Futatsuchaya

神戸元町1丁目
TEL.33-0755



楽しもう！
個性を生かす
イセヤのクールタッチ



さんプラザ1F
PHONE (078) 39-4780



ORDER'S SHIRT & MEN'S SHOP

イセヤ

神戸 / 三宮センター街さんプラザ1F
PHONE (078) 39 / 4780

大阪 / 京阪ショッピングモール1 F
PHONE (06) 353 / 2494